

食品総合研究所 & 前川製作所 & 千葉大学

日時：平成24年7月5日（木） 9:00

集合場所：研究学園駅（つくばエクスプレス）

参加費：特別価格 2万円

【同行講師：】（社）農林水産・食品産業技術振興協会 参与 岩元睦夫先生

今回は以下の3つの機関を見学いたします。最初の(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所では、原発事故以降取り組んでいる放射性物質による食品汚染に関する研究と稲わらからのバイオエタノールの生産に関する研究の現状について、実験施設等の見学を含めお話を伺います。次の前川製作所のマザー工場である守谷工場では、世界に誇る冷凍技術をベースにした食品加工機械、食品加工用ロボット等の見学の他、省エネ技術全般についてお話を伺います。最後の千葉大学閉鎖型植物生産施設は、平成22年度に農林水産省の支援のもと、植物工場の実証・展示・研修を目的に建設された施設です。最先端の植物工場の見学をお話を伺います。

集合 9時	研究学園駅（つくばエクスプレス）	バスにて移動
(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所		
9:15-9:50	林清所長による研究所の概要紹介	
9:50-10:15	放射性物質の食品影響に関する研究の現状紹介 食品安全研究領域 川本伸一領域長	
10:15-10:40	稲ワラからのバイオエタノール生産に関する研究の現状紹介 糖質素材ユニット 徳安健ユニット長	
10:40-11:05	分析センター見学	
11:05-11:30	放射性物質関連の研究施設見学	
11:30-11:55	バイオエタノールプラント見学	
<昼 食>		
前川製作所 守谷工場（茨城県守谷市立沢2000）		
13:30-13:50	技術研究所 中長期技術開発リーダー 篠崎聡より概要紹介	
13:50-14:20	食品工場向け機器の製造工場見学 / 14:20-14:30 質疑応答	
産業用冷凍機メーカーの前川製作所では、冷凍機のみならず特徴的な食品工場向け自動化機器の製造も行っております。今回は、鶏肉自動抜骨機「トリダス」を中心に前川製作所の食品工場向けの機器をご紹介します。		
千葉大学 閉鎖型植物生産施設（千葉県柏市柏の葉6丁目2-1）		
15:00	NPO植物工場研究会 古在豊樹理事長のご挨拶	
15:00-15:30	植物工場に関する一般的説明と 千葉大学の植物工場の特徴の説明	
15:30-15:45	質疑応答 / 15:45-17:00 見学案内 / 17:00-17:15 質疑応答	
国公立の研究教育機関では最大規模の植物工場研究開発・普及・研修・展示事業を行っている。太陽光型植物工場の床面積合計は約1ヘクタールでトマトを栽培し、人工光型植物工場の床面積合計は約620平方メートルでレタスを栽培している。企業60社がコンソーシアムメンバーとなり千葉大学およびNPO植物工場研究会と一体になり、運営している。		

お問い合わせ先：

日本食糧新聞社（食品ニューテクノロジー研究会）中山／合志
〒105-0003 東京都港区西新橋2-21-2 第一南桜ビル7階

TEL 03-3432-4664 FAX 03-3459-4654 携帯 090-3146-7995

次回ご案内：8月24日（金） 座長：谷口肇先生 <食品の新たな働き>

食品総合研究所 & 前川製作所 & 千葉大学

食品ニューテクノロジー研究会 7月5日申込書

FAXで03-3459-4654までお申し込み下さい。

- ◇ お申込み後、請求書をお送りいたします。
- ◇ 受講票は発行しておりません。
- ◇ 当日は名刺をお持ちください。

参加費 2万円

会社名	
住所	〒
電話	
FAX	
お名前	部署／お役職

集合場所

つくばエクスプレス
研究学園駅
ロータリー



関鉄観光バスのバスで
お待ちしております。

◎お申込サイト <http://bit.ly/g293bW>

提供いただきました個人情報は、当該業務および当社からのご案内を目的として利用します。なお、個人情報を当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合などを除き、お客様の許可なく第三者に提供することはありません。